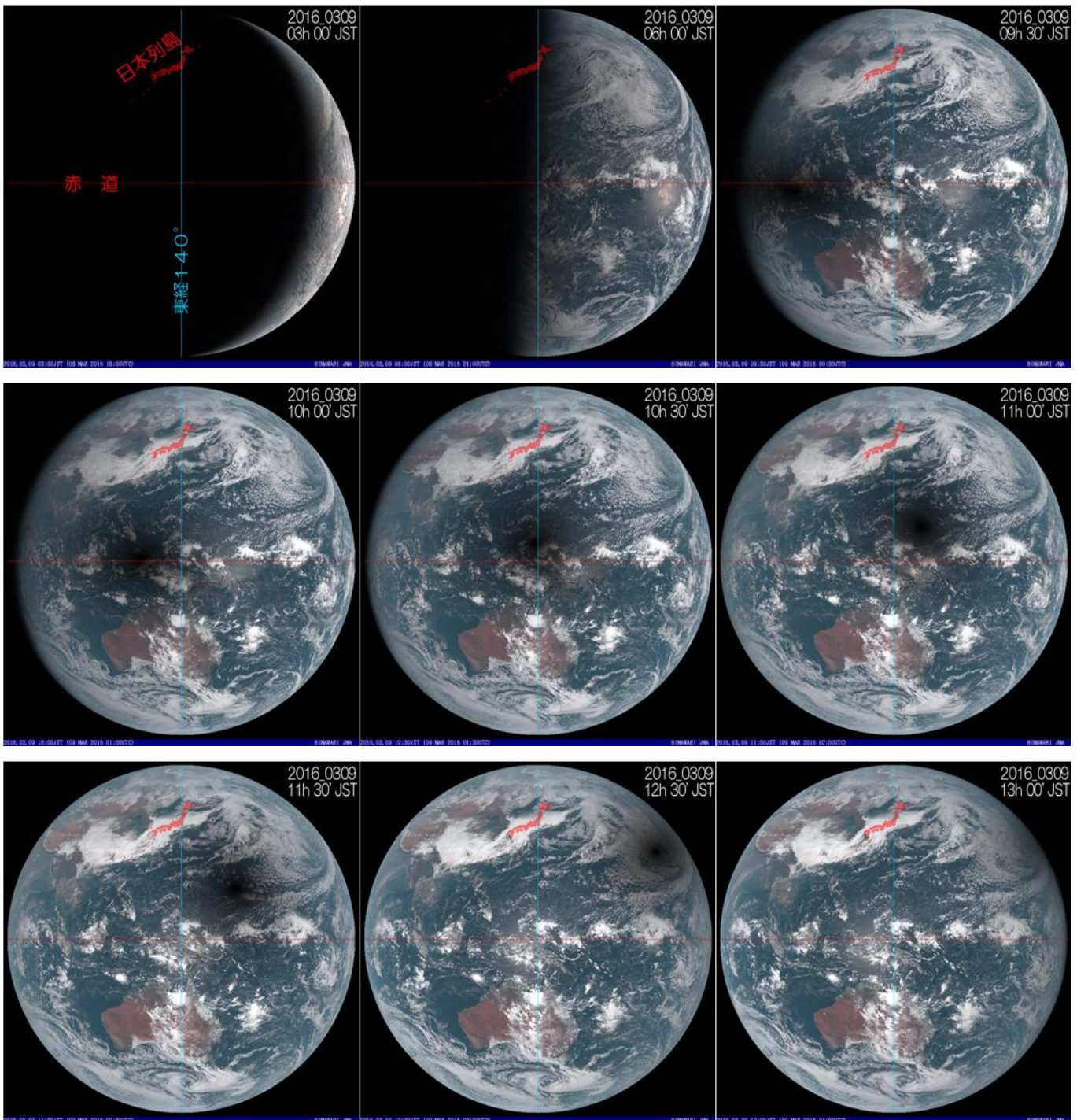


「3月8日の日食衛星写真(1)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

今日の部分日食は、晴れば日本全域で見られる現象だった。しかし全国的に天気が悪く、東京でも雨になってしまった。薄曇りなら、肉眼で日食を見られるのだが、雨ではどうしようもない。航空機で成層圏付近まで行けば、確実に見られるだろうが、そう簡単にはいかない。もう一つの手は、宇宙から見ることだ。日食そのものではなく、地球の表面にできる、「月の影」を観察するわけだ。幸い、気象庁のホームページで、気象衛星の「カラー可視光画像」を閲覧できる。日食の日にこれを見ると、見事に月の黒い影が、日食帯を横切ってゆく様子がわかる。面白いのは、月の影が、太陽の動きとは逆に、西から東に動くことだ。(つづく)



「2016年3月9日の皆既日食の衛星(全球)連続写真」(気象庁HPより) 赤線;赤道 青線;東経140°